

広報メルヘン新庄

No. 484
令和4年6月20日発行

の里



新庄



the most beautiful
villages
in japan

〒717-0201 岡山県真庭郡新庄村役場 総務企画課 TEL(0867)56-2626 FAX56-2629
新庄村HP <http://www.vill.shinjo.okayama.jp/>

スポーツチャレンジデー2022 in新庄村



主な記事

春の叙勲	2
総合防災訓練実施	2
ふる里づくり基金事業	3
小さな村 g7サミット	6
お元気ですか?	10
地域おこし協力隊活動報告	11
チャレンジデー2022	11
農業公社より	12
社協だより	13
小中学校だより	14



シャクナゲの花

人口動態

()内は先月比

男.....408人(-1)
女.....453人(+1)
計.....861人
世帯数...385戸(+2)

令和4年5月31日現在

立ち上がろう
みんな主役のむらおこし

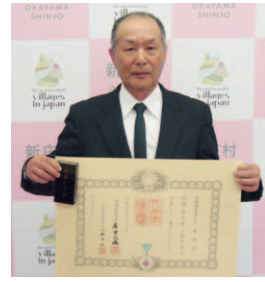
春の叙勲

新庄村消防団元団長

石藤 勝美さん

「瑞宝単光章」を受章

新庄村消防団に40年間在籍し団長を2期務めた石藤勝美さんがこのほど、消防功労叙勲（瑞宝単光章）を受賞されました。伝達式が5月31日、



創生センター会議室で行われ、小倉村長から

に勲章が贈られました。叙勲を受けて、「家族をはじめ消防団、地域の皆さんに暖かく支えられて活動することができた。叙勲を受けられたのは、家族や皆様のおかげ。とても感謝している。これからも消防団の一層の活躍を願っている」と話されました。

（総務企画課・柴田）

新庄村前教育長

岡 伸之さん

「瑞宝双光章」を受章

新庄中学校長や新庄村教育長などを務め、教育の発展に尽力された岡伸之さん（真庭市平松・70歳）が、春の叙勲「瑞宝双光章」を受章されました。

伝達式を5月30日に新庄村



公民館で行い、石倉教育長から岡伸之さんへ表彰状と

勲章を授与しました。

岡伸之さんは、平成24年に新庄中学校長を最後に退職され、その後新庄村教育長を5年間務められ、村の教育振興に大きく寄与されました。教育の分野における長年のご労苦に対し、心から敬意を表しますとともに、今後なお一層のご活躍とご健勝をお祈りいたします。

（教育委員会・高岡）

総合防災訓練実施

6月5日(日)、新庄村総合防災訓練を実施しました。4年ぶりの実施となりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策もあり消防団と役場職員による小規模な訓練を行いました。今回は大雨による村内5箇所の土砂災害被害発生を想定し、防災無線による伝達訓練、避難所の運営準備の訓練他に、職員によるドローン撮影の訓練も行いました。今回の訓練に



は消防団、村職員総勢85名の方にご協力いただきました。

9時の告知放送により、役場職員・消防団幹部を招集訓練し、その後各部消防団員の招集、管内見回り、災害箇所から対策本部への被害状況の伝達、職員が現地へ出向き、本部へ確認の連絡など一連の流れの中で、実際に無線が届かない場所の確認ができ、課題を見つけることができました。

災害はいつおこるかわかりません。万が一に備え日頃の準備を万全にお願いします。

（総務企画課・柴田）



ふる里づくり基金事業

令和3年度の状況をお知らせします

令和3年度の寄附総額は次のとおりです。

事業分野	令和3年度	
	件数	金額
①教育振興と子育て環境の整備に関する事業	357件	7,472,000円
②ブナの森並びに希少な動植物の保護事業	157件	3,855,000円
③福祉の村づくりに関する事業	50件	1,078,000円
④新庄宿並びにがいせん桜の景観の保存と保護に関する事業	36件	747,000円
⑤環境保全型農業の推進、特産品の開発に関する事業	85件	1,433,000円
その他指定なし	339件	8,671,000円
合計	1,024件	23,256,000円

また、本基金を次の事業に役立てています。

事業分野	令和3年度 事業内容	令和3年度 取崩額
①教育振興と子育て環境の整備に関する事業	小中一貫校教育整備	6,931,000円
②ブナの森並びに希少な動植物の保護事業	大山隠岐国立公園の管理経費、 貴重動植物生息地域等の保護活動	8,005,000円
③福祉の村づくりに関する事業	社会福祉協議会補助金	1,664,000円
④新庄宿並びにがいせん桜の景観の保存と 保護に関する事業	出雲街道及びがいせん桜景観保存	589,000円
⑤環境保全型農業の推進、特産品の開発に 関する事業	有機栽培事業補助金	1,130,000円
合計		18,319,000円

これまでの事業実施により、令和3年度末で基金残高は、
8,552,358円となっています。

新型コロナウイルス
4回目接種について

新庄村では、8月18日(木)に集団接種、以降順次個別接種を実施します。4回目接種により、高い重症化予防効果が得られます。

対象者

3回目接種から5か月が経過した方のうち、

- ・ 60歳以上の方
- ・ 18～59歳で基礎疾患がある方
- ・ その他医師が重症化リスクが高いと認めた方

接種券発送について

- ・ 60歳以上の3回目接種を受けられた方には、全員に接種券を郵送します。(7月上旬頃)
- ・ 18～59歳の基礎疾患がある方は、接種希望者に限り接種券を郵送しますので、該当の方は住民福祉課へご連絡ください。

● 3回目までの接種も引き続き受けることができます。接種を希望される方はご相談ください。

(住民福祉課・有吉)

保安林内で立木を伐採するときは届け出や許可が必要です

保安林の制限について

保安林とは、水源の涵養・土砂の流出の防止・風害や干害の防止など様々な公益目的の達成のために指定された重要な森林であるため、立木の伐採を行うには届け出または許可を受けるための申請が必要です。

また、立木の伐採を行うには、それぞれの保安林ごとに「指定施業要件」（伐採の方法や伐採できる面積などを決めている要件）が定められていますので注意が必要です。

保安林内で立木を伐採する際の手続きについて

◆皆伐をする場合

「皆伐」とは指定施業要件で定められている伐採限度内の面積を伐採することで、主伐の一種です。

皆伐を行う際の手続きは、そ

の保安林の所在地を管轄する美作県民局に伐採許可申請書を提出する必要があります。

また、提出期限は下記のとおり定められていますので注意してください。

提出期限・年4回（2月、6月、9月、12月）の1日から30日以内の受付期間中しか申請できません。

◆択伐をする場合

「択伐」とは、抜き伐りする場合に行う行為です。

択伐は、保安林ごとに指定施業要件が異なり伐採できる率（伐採率）が違うため注意が必要です。

択伐を行う際の手続きは、以下のとおりです。

【1】伐採しようとする保安林が天然林の場合は、伐採開始日の30日前までに、新庄村へ伐採許可申請書の提出が必要です。

【2】伐採しようとする保安林が人工林の場合は、伐採開始日の90～20日前までに、新庄村へ択伐届出書の提出が必要

です。

◆間伐をする場合

間伐についても、保安林ごとに指定施業要件が異なり伐採できる率（伐採率）が違うため注意が必要です。

間伐を行う際の手続きは、伐採開始日から90～20日前までに、新庄村に間伐届出書を提出する必要があります。

詳しくは、産業建設課へお問い合わせ下さい。

（産業建設課・池田）

毛無山山頂祭事

5月29日、毛無山9合目と山頂において、毛無山山頂祭事が執り行われました。今年度も新型コロナウイルス感染症の動向を鑑み、関係者のみの開催となりました。

9合目・山頂ともに田浪地区でなわれたしめ縄を飾り、丸山大師講代表安藤氏の先導のもと、読経を行いました。

読経の後には、登山者の安全・

豊水祈願・さらには新型コロナウイルス感染症の終息や世界平和について祈願をし、祭事の結びとなりました。

当日は晴天で、山頂からの見晴らしがよく、清々しい風も吹いており、絶好の登山日和でした。早朝から登山を楽しまれている方も多く見受けられ、登山者には丸山大師講より祈念をしたお札が配布されました。

来年度は安心して登山者や村民の皆様と共有できる祭事が執り行われるよう、願っております。

（産業建設課・岩佐）



アイガモ進水式

5月23日(月)、今年も新庄小学校3年生4年生14名が合鴨農法に取り組んでおられる坂本茂樹さんの田んぼで行われた進水式に参加しました。

坂本さんからアイガモが虫や草を食べて農薬がいらない農法であるなどの説明を受け、生徒に1羽ずつ手渡しされた後、雛を水田に放しました。はじめは怖がっていた生徒たちもすぐになれて楽しそうに雛とふれあっていました。



村税などの納付は
口座振替を
ご利用ください。



便利!!

納付に出向く
必要なし!

確実!!

納め忘れがなく
確実!

簡単!!

手続きは一度
で簡単!

申し込み場所

- 新庄村役場 ●新庄郵便局 ●晴れの国岡山農業協同組合美甘支店

申し込み方法

備え付けの「**口座振替依頼書**」に必要事項をご記入・押印の上、提出してください。

※通帳、金融機関届出印、納入通知書等をお持ちください。

口座振替ができる金融機関

- ゆうちょ銀行 ●晴れの国岡山農業協同組合

お問い合わせ先

- 村県民税、固定資産税、軽自動車税、情報基盤施設利用料
- 国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料
- 住宅使用料、水道使用料、下水道使用料(浄化槽を含む)

総務企画課 TEL.0867-56-2627
住民福祉課 TEL.0867-56-2646
産業建設課 TEL.0867-56-2628

小さな村 g7サミット

福島県檜枝岐村

北海道・東北・関東・近畿・

中国・四国・九州の全国7地域
のそれぞれ一番人口の少ない村
が一堂に会し、情報交換し、発
信するのが「小さな村g7サ
ミット」です。

今月は福島県檜枝岐村の紹介
です。檜枝岐村は福島県の西南
端に位置しており、村南部には
尾瀬国立公園があります。昭和
48年に温泉が湧出し、昭和50



年には村
内各家庭
に温泉が
給湯され、
尾瀬の自
然と温泉
を結んだ
観光立村
として、
地域資源



や特色を活かした村づくりをさ
れています。役場所在地の標高は
939m、東北最高峰の燧ヶ岳や
会津駒ヶ岳など2,000m級の
山々に囲まれた美しい山村です。
今後加盟自治体の紹介など
を発信していきますのでお楽し
みに。
(総務企画課・柴田)

踏み間違い防止装置体験会 を開催しました

5月31日(火)に美作市にある、(株)
英田エンジニアリング製の「ア
イアクセル」の体験会を開催し
ました。

踏み間違いによる事故は年間
で約7千件起きています。そこ
で体験会では「アイアクセル」
が通常使用において支障がない
ことや踏み間違いが起きた際に



サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ3千万円
(1等3千万円)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

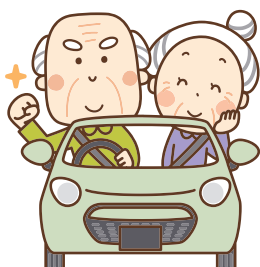
各1枚 300円

7月5日(火) 2種類同時発売!

発売期間 7/5(火)~8/5(金)

公益財団法人岡山市町村振興協会

は安全に停
止できるこ
とを体験し
てもらいま
した。参加
者の方は
「自分の車
につけたい。」や「親に勧めた
い。」といった感想を話してい
ました。
踏み間違い事故だけでなく交
通事故のない社会を目指してい
きましょう。
(総務企画課・高橋)



埋蔵文化財

「中ノ谷横穴墓」発掘調査

新庄村では、令和2年2月に発見された「中ノ谷横穴墓」の発掘調査を、岡山県古代吉備文化財センターの協力を得て、5月9日から27日まで行いました。

「横穴墓」は、山の斜面に横から穴を掘り、亡くなった人を収める部屋とした墓のことで、古墳時代の終期につくられました。山陰地方には多く見られますが岡山県では珍しく、新庄村では初めて発見

されました。

調査では、墓の入口付近の地山が見えるまで、表土を丁寧に手掘りを取り除き、遺体を収める玄室に続く墓道の跡を確認しました。

2年前の発見時に、玄室内から人骨や須恵器などが出土していますが、今回の調査でも鉄の刀や須恵器などが新たに出土しており、7世紀頃のものともみられています。

墓の形や亡くなった人を葬

する方法が似ていることから、出雲の影響を受けていると考えられます。

この貴重な発掘調査の状況を見ていただきたく、5月23日に小中学生、27日に村民向けの見学会を開催しました。岡山県古代吉備文化財センター職員の方からの説明を受けながら、発掘された玄室内や出土品を見て熱心に質問していました。

今後は、横穴墓の形や大きさを記録し、人骨や供えられた土器などを詳細に調べ、調査報告書を作成していく予定です。

(教育委員会・高岡)

森林セラピー散策会

森林セラピー協議会では、今年度より毎月第3火曜日の午後から森林セラピー散策会を実施しております。この散策会は10月まで定期的に開催される予定です。

新庄村民は無料でご参加いただけますので、この機会にセラピーロード散策を体験してみてください。

詳細については森林セラピー協議会（0867-44-1330）までお問い合わせください。また、ガイドについても引き続き募集しておりますので、よろしくお願いいたします。

『森林セラピー』とは…自律神経のバランスを整える・免疫機能を高める・ストレスを軽減し、リラックスイ効果をもたらすなど、科学的に効果が解明された森林浴のことで、県内では唯一、新庄村が森林セラピー基地に認定されています。

(産業建設課・岩佐)



海の事故 ゼロキャンペーン

夏場に多発している海の事故を防止するため、マリネレジャーシーズンを迎える毎年、7月16日から7月31日までの16日間を「海の事故ゼロキャンペーン」期間として「海難ゼロへの願い」をスローガンに官民一体となった海難防止活動を実施しています。

【重点事項】

- ① 自分の命を自分で守るための3つの基本プラス
- ② ライフジャケットの常時着用（海に浮くこと）
- ③ 連絡手段の確保（スマートフォンや携帯電話を防水ケースに入れて持つこと）
- ④ 海の緊急電話118番



（救助要請をすること）＋家族等へ帰港・帰宅予定時刻を伝える（捜索救助の早期行動につながる）

今年は、令和4年7月16日（土）～7月31日（日）まで

海難防止強調運動

玉野地区推進連絡会議

● 問い合わせ先

玉野海上保安部 交通課

TEL 0863-3213589

※海難防止強調運動玉野地区推進

連絡会議とは、岡山県東部地区にある海事関係の会社、漁協等及び国、県等の行政機関で構成される岡山県東部地区の海難防止を推進する団体です。

歯科検診のお知らせ

● とき 7月1日～12月28日

● 場所 新庄村歯科診療所

● 検査内容 歯科検診

● 費用 無料

【お願い】

① 新庄村に住民票のある方が対象です。

② 受診の際、保険証を持参してください。

③ 必ず予約してから、受診してください。

● お問い合わせ

新庄村歯科診療所

TEL 0867-5613056

（歯科診療所・金盛）

歯周病を

予防しましょう！

歯周病は早産や糖尿病などと関連があることが知られており、最近の話題では「歯ぐきの腫れ」と「新型コロナウイルスの重症度」にも関連があると報告されています。新庄村では歯周病健診として妊婦＆パートナー健診（妊婦とそのパートナーの歯周病健診）と歯科節目健診を行っています。

歯科節目検診は、特に歯周病が進行しやすいとされる30才以上の方の節目年齢である満30才・40才・50才・60才・70才の方を対象に歯周病の健診を行うものです。

歯周病は、国民の7割がかかっている病気と言われています。

しかし、自覚症状が出にくく自分で気づきにくい病気です。進行すると歯を失うことにもつながります。

生涯を通じて自分の歯で食べられるよう、定期的に歯科健診を受けましょう。

（歯科診療所・金盛）



悩みごと無料相談

「ライフサポートセンターやま」では、地域の皆様の生活支援を目的として、悩みごと相談を行っています。お気軽にご相談ください。（電話でも対応しています）

● 相談内容

労働、福祉、債務、法律、生活相談など

※なお、裁判や実務依頼などの場合は、費用が必要です。

● 相談日

月・水・金曜日

午前10時～午後5時

（祝日は除く）

公民館図書室だより

●平和や戦争についての絵本を 展示しています

2022年2月24日(木)、ロシアによるウクライナへの軍事攻撃が始まり、多くの方々が犠牲となっています。日々報道される惨状に、心を痛めている方も多いのではないのでしょうか。

新庄村公民館図書室では現在、ウクライナやロシアの絵本、平和や戦争を題材にした絵本を選書し展示をしています。展示コーナーには、雪の中でおじいさんが落とした手袋の中に動物たちが次々と集まってくる様子をユニークに描いたウクライナの民話『てぶくろ』や、「うんとこしょ どっこいしょ」と掛け声を掛けながら、みんなでカブを引っ張る様子が描かれた親しみの深いロシアの昔話『おおきなかぶ』、他にも平和や戦争をテーマにした『へいわってどんなこと?』『へいわとせんそう』『しあわせなときの地図』などの絵本を展示しています。たくさんの方々に読んでいただき、平和や戦争について考えるきっかけになることを願っています。



●絵本の読み聞かせ会

7月の風の子文庫さんによる、絵本の読みきかせ会の日程をお知らせします。

【開催日時】

7月6日(水) 15時～16時
7月13日(水) 15時～16時
7月20日(水) 15時～16時
7月27日(水) 15時～16時

【開催場所】

新庄村公民館 児童図書室

天候や行事等でお休みになる場合がありますので、ご不明な場合は、お気軽にお問い合わせください。

(公民館図書室・多久間)

年金相談

●日時

▼7月14日(木)

「10時～12時／13時～16時」

7月の年金相談日です。

●場所

ライフサポートセンターつや
ま(津山市山下92-1・津山
圏域雇用労働センター)
TEL 0868-3512433

▼7月28日(木)

「10時～12時／13時～16時」

●場所

真庭市役所久世本庁舎

●予約先

津山事務所お客様相談室
TEL 0868-312360

*自動音声案内が始まりました
ら①番を押し、次に②番を押して
ください。

※相談内容を把握するため、前
日までに必ず予約をお願いします。

※年金番号がわかるものと、本人確認ができる免許証、保険証などを持参してください。また、代理の場合は委任状が必要です。

(住民福祉課・小畑)

工事等入札結果

(指名競争入札)

入札日	事業名	業者名	落札価格 (契約金額) ※単位:千円	工期
令和4年 6月3日	新庄小・ 中学校ト イレ改修 工事	(有)オオタ 電業	5,800 (6,380)	令和4年 8月31日

戸籍の動き

令和4年5月受付分

今月はびびりません。

「戸籍の動き」への掲載希望について、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。
(住民福祉課・森元)

6月の納税

■村県民税 (1期)

■国保税 (1期)

■介護保険料 (1期)

納期限▼6月30日(木)

今月の俳句

(新庄村俳句教室より)

●坂上る自転車の子へ若葉風

金盛 啓子

●灰汁を抜く筍飯のプロローグ

三嶋 浩子

●稚児百合のあまたの下に横穴墓

田中 艸林

●独活(うど)の香や料理上手の母恩

大月 幸子

(ご一緒に俳句を詠んでみませんか)

4月期の交通事故発生状況

区 分		村内		真庭市内	
		4月期	本年の累計	4月期	本年の累計
事故	件数	1	2 件	5	20 件
	死者	0	0 人	1	2 人
	重傷	0	0 人	0	2 人
	軽傷	1	2 人	5	20 人

(総務企画課・高橋)

お元氣ですか？

今回は、食中毒の予防方法についてお話ししたいと思います！

暑くてジメジメとした時期は食中毒に注意しましょう。冬場に多く見られるノロウイルスなどの「ウイルス性食中毒」と違い、この時期は「細菌性食中毒」があります。

●サルモネラ菌

十分加熱処理の行われていない卵・肉・魚などが原因になっています。乾燥に強く熱に弱い特性があります。

(食後6時間～48時間

吐き気・腹痛・下痢・発熱など)

●黄色ブドウ球菌

おにぎり・お弁当・巻き寿司・調理パンなどが原因になっています。

す。人の皮膚や口の中にいる菌です。加熱した後に手作業をする食べ物が増える原因です。毒素が強いため加熱しても防ぐことが難しいと言われています。

(食後30分～6時間

吐き気や腹痛など)

食中毒を防ぐには

1. 細菌をつけない

手やまな板などの調理器具についている細菌を食品につけないようにしましょう。調理器具は洗った後に熱湯をかけると殺菌効果が高まります。

2. 細菌を移さない

生肉や生魚など切る時は、まな板を分けましょう。もしくは、食材が変わるごとに洗浄しましょう。

3. 細菌を増やさない

細菌は10℃以下、60℃以上で増殖しにくくなります。冷蔵庫を利用しましょう。ただし長期保存は避けましょう。

4. 細菌をやっつける

食品は75℃で1分以上、中心部までよく加熱しましょう。特に肉・魚・卵類は中心まで十分に加熱しましょう。

(住民福祉課・藤田)



新庄村
地域おこし
協力隊

日々の活動をお知らせします！



観光(宿泊)
おきつ みゆ
沖津 美邑



夏のサウナプランの撮影やイベントのお手伝いなど、いつもと違った内容の多い1か月。最近、宿のお客様宛のお手紙を準備やインターネットサイトの整備を行っています。



農業
せきね りゅういち
関根 龍一



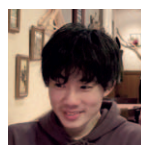
2年目の田植えをやっと終わりましたがひと段落つく間は無し！収穫に向け次の作業に入る皆さんの姿を見ると、私も気合いが入ります。さあ今日も作業に取り掛かりよう～！



観光(宿泊)
あおの ひなこ
青野 日向子



村暮らしを始め、5月で1年でした！宿のお客様だけでなく、村の方々とも仲良しが増え、嬉しい限りです。そんな今の自分に何ができるのか、見極めていきたい初夏ですね。



産業(林産資源活用)
かわだ たつき
河田 達希



初制作として野鳥観察用の鳥かごを作成させていただきました。うまくいなくて悩むことがいっぱいですが、全てが勉強になるので楽しく乗り越えていきたいです。

チャレンジデー2022

人口規模が似た自治体同士で運動した人の割合を競う笹川スポーツ財団主催「チャレンジデー2022」が5月25日(水)、全国一斉に開かれました。17回目の参加となった新庄村は、岩手県葛巻町と熊本県山江村との三つ巴での対戦でした。参加総数は村外の方も含めて670名(人口比76・7%)と全国的に見ても好成績でしたが、参加総数4492名(同78・2%)の葛巻町に惜しくも敗れました。(山江村の参加総数は2020人、人口比60・4%でした)

当日は「早朝ウォーキング」を皮切りにプログラムがスタート。多くの村民の皆さまが各地区を歩かれました。恒例の「村長杯ゲートボール大会」には村外の方を含め、100名近くの愛好家の方々が参加くださいました。「村長杯グラウンドゴルフ大会」も盛り上がり、各々スポーツを楽しむ姿が見られました。保育園児や児童生徒、保護者、デイサービスの利用者の方々も運動やレクリエーションを楽しみ、思い思いに運動することを満喫されていました。

天候に恵まれて絶好のスポーツ日和となっただけに、各会場を巡ると、年齢を感じさせないはつら

つとしたプレーや、さわやかな笑顔の数々と出会いました。村内の参加率の上位地区は、二つ橋(92%)、滝の尻(90%)、田井(77・8%)でした。

3年ぶりの通常開催となったチャレンジデー2022。村民の皆さまにスポーツや運動に親しんでいただき、健康寿命を延ばすきっかけづくりや、体を動かすことの醍醐味を再認識する機会となったのなら幸いです。ご参加いただいた方はもちろん、準備や開催にご協力くださった皆さまに重ねて御礼申し上げます。

(教育委員会・川端)





田植えが 終わりました！

今年は農地の面積が増えましたが、5月は、むらづくり新庄村の「新庄村地域人事業協同組合」から、上総広紀さんが従事してくださり、幸先の良いス



タートができました。田浪地区は、4・3ヘクタールの水田管理をしており、荒おこし、代かき、田植え：作業がなかなか終わらないと思っていましたが、1人増えるだけでなんとともスムーズ！作業が進む！代かきと並行して、田植えを行い、5月25日には、すべての圃場の田植えを終わることが出来ました！6月からは、草との戦いになりそうです。作業中でも声をかけて頂けたら、うれしく思います。

(上総さんは5月末日まで、農業公社で従事していただきました。)

みなさんお世話になります。一般社団法人新庄村農業公社です。
2度目の春を迎えました。農繁期に入り、公社も大忙しです。
今年は昨年の反省をいかし、さらにパワーアップしていきたいです！



白ネギの定植、 大豆の播種も完了

今年も梨瀬地区の圃場に白ネギを栽培します。荒おこしの合間に、白ネギの定植を行いました。すくも、肥料、堆肥等を散布しました。今年は、普及指導センターの先生と一緒に白ネギ道場（栽培講習会）を行うので、去年より良いものが出来るように、管理していきたいです。

田植えの後に、大原地区と梨瀬地区に大豆の播種を行いました。今年は大豆の圃場面積が増えたので、収量が増える予定です。白ネギも大豆も、昨年より



お知らせ

まつすぐ植えられたように思います。秋の収穫が楽しみです。

昨年より新庄村農作業受託組合の事務が、農協から農業公社に変更いたしました。料金等は変更ありませんが、不明な点がありましたら相談下さい。利用の際は、申込用紙に記入をお願い致します。(申込用紙は農業公社事務所にあります。)

一般社団法人
新庄村農業公社

45-4507

ご相談などありましたら、
いつでもご連絡下さい。

理想の 福祉を目指して



老人クラブ連合会 の活動

【5月の活動】

25日 緑と花いっぱい運動

(花苗植11名)

緑と花いっぱい運動

今年度の緑と花いっぱい運動は、初めての試みとして単位クラブ会長・女性部役員との合同で実施することとしています。その第1回目として、5月25日に多目的福祉施設六角堂前花壇で花の苗植えをしました。

大勢の作業で、女性が不得意とする作業を男性陣に担ってもらうこともでき、全ての作業が瞬く間に終わりました。日々草・ペチュニア・マリー

ゴールドと、色とりどりの花苗が植えられました。夏の暑い日に差しに負けずかわいらしい花を咲かせてくれますように。



デイサービス 活動紹介

5月25日に開催されたチャレンジデーにデイサービスも参加し、利用者と職員で筋力アップを目指した筋力トレーニングを行いました。

座ったままできる足首の運動や、机などを持つてできるスクワット、2分間足踏みなど休憩をはさみながら行いました。いつも行っている体操とは違う動作にも、「これなら座ったままでも出来るし、家でもできるなあ」や「まだまだできるで」など、意欲的に利用者、職員が一緒にになり、にぎやかに楽しく

体を動かすことができました。体操の後には、自然に拍手がおこり、デイサービス全員で達成感を味わうことができ、笑顔もたくさん見られました。これから感染症予防に努め、「健康長寿」につながるよう、色々な活動に取り組んでいきたいと思っています。



さくらの里の活動

5月25日に開催されたチャレンジデーにパラシューティングゲームを行いました。

大きな布の真ん中に空いた穴に、ボールが落ちないように参加者全員で力を合わせてボールを



転がします。力加減によってはボールが飛んで逃げたり、穴に落ちてしまったたりするので、みんなで声を掛け合いながら楽しみました。

寝具等 丸洗い乾燥事業

毎年、年二回行っております寝具等丸洗い乾燥事業の一回目を7月6日に実施します。対象者は新庄村に住所を有する左記の方々です。

- ・65歳以上で一人暮らしの方
 - ・75歳以上の高齢者世帯の方
 - ・要介護状態の方
 - ・身体障害者手帳1級・2級保持者で、日常的に介護を必要とする方等です。
- 対象者一人につき一回あたり8,000円までの助成があります。

●申込み締め切り

令和4年6月29日(水)

詳細は、社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。

社協へのお問い合わせ

56-2001

小中学校だより

学校運営協議会より

コミュニケーション力アップ大作戦

5月24日(火)、新庄村学校運営協議会を行いました。
会長・副会長を選出し、小中学校の新年度の様子についての報告がされた後、協議に入りました。

今回は、子どもたちの「コミュニケーションの力」を高めるために、これまでがんばってきた「あいさつをしっかりしよう」を基盤にしながら、地域・家庭・学校でできそうな取組について考えを出し合いました。

【コミュニケーション力を高めるために】

- ・地域では…学校に足を運んで、子どもたちの様子を見たり、関わりをもったりしよう
- ・家庭では…子どもに話をさせ、大人がしっかり聞くようにしよう
- ・学校では…話し合いの場面を多くつくろう 他校との交流にも力を入れよう

地域と家庭と学校で協働して、子どもたちのコミュニケーション力を高めていきましょう。

(新庄小学校・熊谷)



小学校より

新庄のよさを知ろう・考えよう



5月17日(火)、全校で田植え体験をしました。

ボランティアの方に苗の植え方を教えていただいた後、田んぼに入りました。「わぁ、水が冷たくて気持ちいい!」「土が軟らかくて足が動かん!」と大騒ぎでした。上級生は、去年までの体験を思い出して上手に植えていました。1・2年生も、上級生に植え方を教わりながら丁寧に植えました。田んぼを管理してくださる農業公社のみなさん、植え方を教えてくださったボランティアのみなさん、ありがとうございました。

5月23日(月)には、3・4年生が坂本茂樹さんの田んぼで、アイガモの見学をさせていただきました。可愛らしいアイガモが米作りに役立っているお話を聞いたり、アイガモを放す体験をしたりすることができました。

(新庄小学校・熊谷)



中学校より

わらび採り・フラワー大作戦



5月9日(月)に「わらび採り」を総合運動公園周辺で行いました。環境委員会が企画・運営をしました。生徒たちは晴天の下で友達と楽しくわらび採りができました。今年度も落ちていたゴミを拾う生徒がいました。そして、中学校に帰る途中もゴミを拾っていました。本当に素晴らしい生徒たちです。

5月30日(月)に「フラワー大作戦」を行いました。環境委員会が中心になって、鉢への土入れ・花の植え替え・鉢運びをしました。また、プランターをフェンスにかけろのに苦労しましたが、協力してできました。花が萎れないように生徒が分担して水やりを行います。フラワーロードを歩く人の心が和やかになれば嬉しいです。

(新庄中学校・小川)

